

キャラクター名
翌檜 鷲

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ ハヌマーン		ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	UGNチルドレン
	オプショナル		年齢	16	性別	男
覚醒	渴望	衝動	殺戮	初期侵食率	42	%
出自	犯罪者の子	経験	大失敗	邂逅	慕情	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1	0	0			1	行動値	12
感覚	4	1	0			5	(非装備時)	12
精神	2	0	0			2	戦闘移動	17
社会	1	0	0			1	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	4	10	RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術: 料理	5		知識: レネゲイド	1		情報: UGN	1	
運転:			芸術: 音楽	4		知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
必中の弓	射撃	5r+14		11		
		0				
無影の一射	射撃	8r+14		55		1+2+5、侵蝕率7
『タッグファイトと言う奴じゃな!』	射撃	8r+14		55		1+2+3+5、侵蝕率10

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品:ミアの髪細	
エンブレム:イレーストレス	
デモンズシード	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
遺産継承者	P	N		
ミア	P 慕情	N 不安		
『与一』	P 信頼	N 嫌悪		
牧瀬さん	P 信頼	N 不安		
千種穹	P 友情	N 恐怖		
夜淵	P 有為	N 猜疑心		
クレア	P 遺志	N 悔悟		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	3	2	メジャー					
効果: C値-LV								
見えざる死神	3	2	メジャー					
効果: 隠密状態時に使用可能、判定ダイス+1個、攻撃力+LV×3								
レーザーファン	2	3	メジャー					
効果: エフェクトを組み合わせた対象を範囲(選択)に変更できる。								
マスヴィジョン	3	4	メジャー				100%	
効果: 攻撃力+LV×5								
デスストーカー	6		常時					
効果: 隠密状態時、常時攻撃力+LV×4								
光芒の疾走	1	1	マイナー					シーンLV回
効果: 戦闘移動を行う、離脱可能								
陽炎の衣	2	3	マイナー					シーンLV回
効果: 隠密状態になる								
疾風の弾丸	2	3	メジャー					
効果: 攻撃力+LV×3、同エンゲージに攻撃不可								
マシラのごとく	3	5	メジャー					シナリオ回
効果: 攻撃力+LV×10、ダイス-5								
ライトスピード	1	4	マイナー					シナリオ回
効果: メジャーアクション二回行動、C値+1								
ウサギの耳	★							
効果: 遠くにいる人物のささやきを聞く、聞き分けることも可能。								
真昼の星	★							
効果: 望遠鏡のような視覚を得る。								
無音の空間	★							
効果: 音波伝達と匂いの拡散を遮断、自らの気配を消すことができる。								

『なっとらんのー、ワシを扱うならもっと上手く当てて見せよ』『うるさい』

「隠れたつもりなんだろうけど、見えてるよ.....サヨナラ」『キメツ』

並辺支部所属のUGNチルドレン。
少年時代、親が幸運にもFHから遺産を盗んでしまい、不幸にもバテて両親が死ぬ。ネグレクトを受けていた。一人で簡易的的な当てを楽しんでいた折、遺産に「全部当てたい」と願ってしまい契約。以来、『与一』と言う名の少女の姿をした精霊が現れた。うるさい、わがまま、無礼、尊大。

施設では遺産の契約違反による暴走がどれだけ持続するか、などの非人道的な実験が行われるが、暴走した結果相手を蜂の巣にする。忌避される中、ただ一人声を掛けてくれたのが少女ミアだった。与一もミアを気に入っており、唯一無二の親友として「一緒に外に出る」と約束をするが、一人だけ外に出てしまったと思い、自分を裏切り者と責める。過去の罪悪感からか、ハヌマーンの力を上手く扱うことができない。

施設を解放された後は支部をたらい回される。理由は簡単、屋根裏に住む、独り言を言う、料理を突然作り始める、オカリナを突如吹き始める、などの奇行が目立ってしまった為である。

辿り着いた並辺支部、生活態度は依然続行。屋根裏に住んでいる、風呂と料理をする時だけ降りてくる、たまに屋根裏からオカリナの音色が聞こえる。曰く『暇じゃから何か聴かせよ』そう、こいつのせいである。料理と楽器の演奏に関しては一級品である、が他人に馳走することはあまりない。

